



GIFU KITA
SENIOR HIGH SCHOOL

GIFU KITA
SENIOR HIGH SCHOOL
SCHOOL GUIDE
2027

岐阜県立 岐阜北高等学校

荒野をひらく探究人



校訓

変わらぬ色の三つ柏
若き生命 高き志操
ペンの象る英知をもちて

校歌

一 美濃路 朗らかに今し明けて
わが学舎のいらか高し
尊き理想胸に抱き
集える生命若木われら

二

濃翠積る金華山の
不壊の姿を仰ぎ見ては
撓まぬ力いよ湧きて
勁き精神ぞたぎりわたる

三

さざなみ清き長良川の
永遠の相に思いひそめ
真の道にあこがれつつ
かがやく瞳いざや行かん



岐阜県立 岐阜北高等学校

〒502-0931 岐阜県岐阜市則武清水 1841-11

TEL ●058 (231) 6628

FAX ●058 (231) 7815

URL ●<https://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/gifukita-hs/>

E-mail ●c27302@gifu-net.ed.jp



最新情報はHPにてご確認ください。

ACCESS

●JR岐阜駅前または名鉄岐阜駅前より岐阜バスで約20分、「北高前」下車

●JR岐阜駅前または名鉄岐阜駅前より車で約15分

高い進路目標を掲げ、幅広い知識と教養を培う高校として企業や大学等とハイレベルに連携・協働した探究的な学びを通して、判断力や行動力、広い視野を身に付けた次世代の社会を担うグローバル・リーダーの育成を目指す学校

本校の教育目標

Educational goals

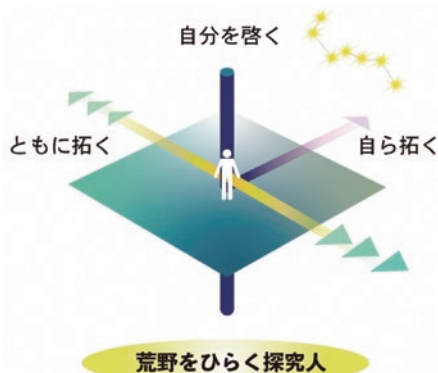
1. 知・徳・体の調和のとれた生徒を育成する
2. 確かな学力を身に付け、創造的思考力と主体的実行力とを併せ持つ生徒を育成する
3. 高い志とグローバルな視野を持ち、自身の夢の実現と地域社会の持続可能な発展に貢献できるたくましい実践力を備えた人間性豊かな生徒を育成する
4. 倫理観や規範意識に基づく社会性を育むとともに、他者を思いやる心に富む生徒を育成する
5. 健康維持や体力づくりを推進し、自他の生命を尊重できる生徒を育成する

スクール・ポリシー [グラデュエーションポリシー]

School policy

※目指す資質・能力を明確化・具体化するとともに、教育活動を組織的、計画的に進めるための一貫した指針

▶ グラデュエーション・ポリシー (GP)



「荒野をひらく探究人」

自分を啓く 自己の哲学の礎を築き、粘り強く物事に取り組める生徒

自ら拓く 知に貪欲になり、主体的・創造的に探究できる生徒

ともに拓く 多様な他者と協働し、課題解決できる生徒

前期

4月
April

- ・始業式
- ・入学式
- ・対面式
- ・校内模試(3年次)
- ・課題テスト(1・2年次)

5月
May

- ・文化講演会
- ・新体力テスト・身体計測
- ・県高校総体
- ・球技大会
- ・学習室開放(全学年)

6月
June

- ・前期中間考査
- ・校内模試(3年次)
- ・修学旅行(2年次)
- ・遠足(1・3年次)

7月
July

- ・保護者懇談会
- ・夏季休業
- ・夏季補習(全学年)

8月
August

- ・夏季休業
- ・グローバルスタディズプログラム
- ・実力テスト(1・2年次(8月末))
- ・校内模試(3年次(8月末))

9月
September

- ・北高祭(文化祭・体育祭)
- ・前期末考査
- ・後期生徒会選挙



入学式



文化講演会



球技大会



修学旅行

▶カリキュラム・ポリシー(CP)

「社会に開かれた教育課程」による「探究人」の育成

- 必修科目及び「思考力」「判断力」「表現力」を重視する共通テスト対象科目を学力向上のコア科目(必須科目)として発達段階に応じて配置
- 生徒の進路志望や興味関心に対応し、学校設定科目を含む多様な選択科目の充実
- 「総合的な探究の時間」等を通して、地域の課題解決など、自らテーマを設定して探究する学びの推進
- 各教科等においては、実社会との接点や教科横断的な学びを重視した「対話的」で「探究的」な「深い学び」の実践
- 1生徒1端末等のICT環境や、県の指定事業等を利用し、地域や外部機関との積極的な連携と協働の実施

学年別の受講科目と週あたりの授業時間数(令和8年度入学生)

単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33			
1年	現代の国語	言語文化	歴史総合	地理総合	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	音楽Ⅰ	美術Ⅰ	書道Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	総合的な探究の時間	ホームルーム																北リダーズプラン
2年	文系	論理国語	古典探究	文学概論	地理探究	日本史探究	世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	化学基礎	選択①	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理表現Ⅱ	総合的な探究の時間	ホームルーム	自由選択①																海外異文化交流
	理系	論理国語	古典探究	文学概論	地理探究	日本史探究	世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	数学Ⅲ	数学C	化学基礎	化学	物理	生物	英語コミュニケーションⅡ	論理表現Ⅱ	総合的な探究の時間	ホームルーム	自由選択①															先導科学講座
3年	文系	論理国語	古典探究	国語特論	地理探究	日本史探究	世界史探究	政治経済	選択②	選択③	選択④	選択⑤	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理表現Ⅲ	ホームルーム	自由選択②																			
	理系	論理国語	古典探究	国語特論	地理探究	日本史探究	世界史探究	数学Ⅲ	数学C	化学	物理	生物	英語コミュニケーションⅢ	論理表現Ⅲ	ホームルーム	自由選択②																				
単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33			

選択①	選択②	選択③	選択④	選択⑤	自由選択①	自由選択②
<ul style="list-style-type: none"> ・生物 ・時事英語 ・数学A ・読解国語・論理国語 ・実用国語・物理基礎 ・記述国語・生物基礎 ・インテンシブリーディング 	<ul style="list-style-type: none"> ・記述数学 ・英語コミュニケーションⅢ 	<ul style="list-style-type: none"> ・数学C ・古典探究 	<ul style="list-style-type: none"> ・化学 ・化学基礎 ・倫理 ・論理・表現Ⅲ 	<ul style="list-style-type: none"> ・生物 ・論理国語 ・実用国語 ・物理基礎 ・記述国語 ・生物基礎 ・インテンシブリーディング 	<ul style="list-style-type: none"> ・最難関挑戦Ⅰ ・難関挑戦Ⅰ ・体育・音楽Ⅰ ・美術Ⅰ・書道Ⅰ ・英語プレゼンテーション ・情報演習 (理系のみ) ・地理探究 ・日本史探究 ・世界史探究 	<ul style="list-style-type: none"> ・最難関挑戦Ⅱ ・難関挑戦Ⅱ ・体育・音楽Ⅰ ・美術Ⅰ・書道Ⅰ ・英語プレゼンテーション ・情報演習

▶アドミッション・ポリシー(AP)

北高のグラデュエーション・ポリシー(「荒野をひらく探究人」)を理解し、高い志とグローバルな視野を持って学ぼうとする意欲のある生徒

後期

10月
October

- ・後期始業式
- ・生徒会役員退任式・認証式

11月
November

- ・芸術教室
- ・学習室開放(全学年)
- ・後期中間考査(1・2年次)
- ・後期定期考査(3年次)

12月
December

- ・保護者懇談会
- ・冬季休業

1月
January

- ・冬季休業
- ・実力テスト(1・2年次)
- ・大学入学共通テスト

2月
February

- ・国公立大学前期試験
- ・学年末考査(1・2年次)
- ・次年度前期生徒会役員選挙
- ・3年生を送る会

3月
March

- ・卒業式
- ・国公立大学・後期試験
- ・卒業生講話
- ・生徒会役員退任式・認証式
- ・終業式・離任式



文化祭



体育祭



芸術教室



卒業式

進学状況

令和8年度 大学入試結果

国公立大学合格者

245名

(28)

()内は過年度生

難関国公立大学

Top national universities

京都大学 …………… 2(2)名	名古屋大学 …………… 21(1)名	北海道大学 …………… 3(0)名
東北大学 …………… 1(0)名	筑波大学 …………… 3(1)名	大阪大学 …………… 6(2)名
九州大学 …………… 5(1)名	医学部医学科 …………… 4(1)名	岐阜薬科大学 …………… 4(0)名

主な国公立大学

national universities

千葉大学 …………… 3(0)名	横浜国立大学 …………… 1(0)名	山梨大学 …………… 4(0)名
金沢大学 …………… 9(0)名	富山大学 …………… 11(0)名	信州大学 …………… 3(1)名
岐阜大学 …………… 46(5)名	静岡大学 …………… 11(0)名	愛知教育大学 …………… 1(0)名
名古屋工業大学 …………… 10(3)名	三重大学 …………… 7(0)名	神戸大学 …………… 4(0)名
岡山大学 …………… 3(1)名	広島大学 …………… 5(1)名	東京都立大学 …………… 3(0)名
愛知県立大学 …………… 5(0)名	名古屋市立大学 …………… 16(0)名	大阪公立大学 …………… 10(2)名

主な私立大学

private university

慶應義塾大学 …………… 7(0)名	早稲田大学 …………… 6(1)名	東京理科大学 …………… 7(4)名
中央大学 …………… 4(0)名	法政大学 …………… 4(1)名	明治大学 …………… 9(3)名
青山学院大学 …………… 3(0)名	南山大学 …………… 90(0)名	名城大学 …………… 169(15)名
中京大学 …………… 65(3)名	名古屋外国語大学 …………… 33(0)名	愛知大学 …………… 20(1)名
岐阜聖徳学園大学 …………… 20(2)名	同志社大学 …………… 43(7)名	立命館大学 …………… 94(7)名
関西大学 …………… 10(0)名	関西学院大学 …………… 19(4)名	

1

年次
First-year student

- 夏季補習
英語・数学・国語の進学補習を5日間行います。
- 校内実力テスト
8月・1月の2回行います。

- 校外模試
全員が受験する全国模試が3回あります。
- 系統別進路説明会
系統別に講座を設け、大学の教員による模擬講義を行います。

- 難関大学見学会
希望者に対して東京大学研究室訪問をメインとした見学会を行います。
- 学習室開放
年2回、学習室として大会議室等を開放します。

2

年次
Second-year student

- 夏季補習
英語・数学・国語の進学補習を5日間行います。
- 校内実力テスト
8月・1月の2回行います。

- 校外模試
全員が受験する全国模試が4回あります。
- 難関大学見学会
希望者に対して東京大学研究室訪問をメインとした見学会を行います。

- 進学講演会
キャリアプランを考える機会として講演会を行います。
- 学習室開放
年2回、学習室として大会議室等を開放します。

3

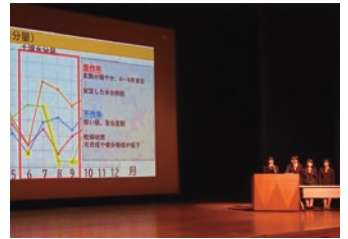
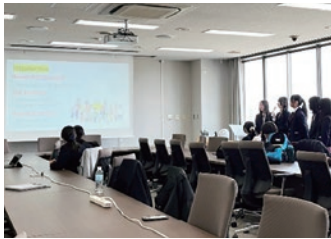
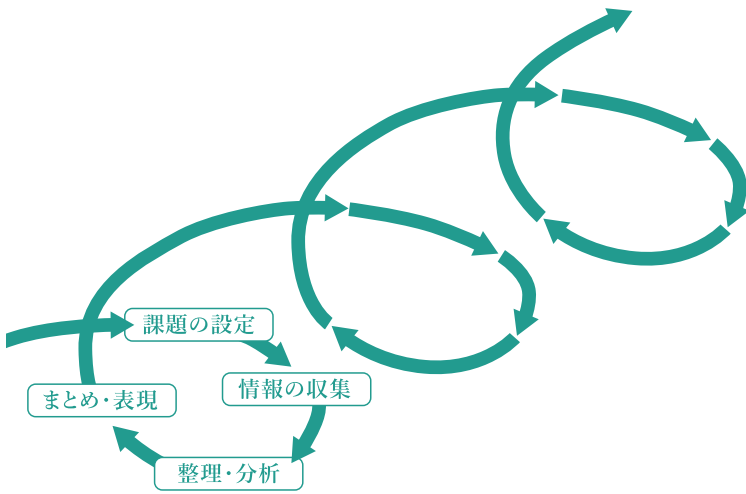
年次
Third-year student

- 夏季補習
5教科の進学補習を8日間行います。
- 土曜講座
土曜日に進学へ向けての特別講座を開講します。
- 校内模試
4月・6月・8月の3回行います。

- 校外模試
全員が受験する全国模試が記述式5回、マーク式4回あります。
- 学習室開放
土曜日と長期休暇に学習室として教室を開放します。
平日の放課後に学習室として進路資料室と大会議室を開放します。

- 小論文指導
小論文講座と個別小論文添削指導を行います。
- 共通テスト練習会
12月と1月に大学入学共通テストの練習会を行います。

キャリアにつながる探究活動



北斗「志」援プロジェクト(令和2年～) 北高では学校外で行われる大学等主催の研究会参加者に同窓会から助成金を支給します!



首都圏難関大学見学会(東京大学)



学習室の利用



難関大講堂

VOICE 卒業生のコエ

高校生活を振り返って 令和7年度卒業生 北海道大学教育学部 木村 俊介 *Dick Up!!*



岐阜北高校での3年間を振り返ると思い出されるのは、最高に楽しく、まさに青春そのものだった学校生活です。仲間と優勝を目指して戦った球技大会、クラス一丸となって作り上げた文化祭、団の仲間と競技や応援に夢中になった体育祭、人生で最も濃い4日間となった沖縄への修学旅行など、高校での思い出は数えきれないほどあります。このようなかけがえのない高校生活を送ることができたのは、僕と同じように北高に憧れて入学してきた仲間がいてくれたからであり、そして北高が最高の環境を用意してくれていたからです。

高校に入学したばかりの頃の僕には明確な目標がなく、難しくなった勉強をなんとなくこなすだけで、「どうして北高を選んだのだろう」と疑問に思うことさえありました。それでも、高校生活に徐々に慣れていくにつれて友達も増え、学習や部活動・行事に全力で取り組めるようになり、毎日が本当に楽しいものへと変わっていきました。中学生の頃に比べて、「どんなことにも挑戦してみよう」と前向きな姿勢で取り組むことができるようになり、北高での3年間を通して、僕は人間として一回りも二回りも成長することができた実感しています。

僕はこの北高での生活の中で、いつか「高校の先生になって

北高に戻って、サッカー部の監督をしたい。」という進路目標をもつようになりました。その目標達成に向けて受験勉強に取り組む中で、志望校合格に向けて全力で努力する仲間の姿に刺激を受け、「自分も負けていけない」という気持ちで学習を継続することができました。また、担任の先生や教科担当の先生方に何度も進路相談や添削指導をしていただいたことで、不安を抱くことなく受験に臨むことができました。このように、高い目標に向かってともに学習できる仲間が多いことや、学習や進路に関する質問や相談に、進路指導の経験が豊富で頼もしい先生方が熱心に対応してくださることは、北高の大きな魅力だと思います。

現在、僕は北海道という慣れない地で新生活を始め、不安なことも多くありますが、「先生になる」という将来の目標に向かって日々勉強に励んでいます。皆さんもこれから、さまざまな壁にぶつかることがあると思います。しかし北高には、支え合える友人、親身になってくださる先生方、そして全力で高校生活に取り組めるという最高の環境がそろっています。きっと大丈夫です。3年間しかない貴重な高校生活を、思いきり楽しんでください。



岐阜北高校の生徒会は、執行部を中心に自主的で様々な活動を行っています。生徒会には執行部と生徒議会、文化・体育・保健・図書・美化・生活・ボランティアなどの委員会があります。生徒会活動は、皆さん一人ひとりのアイデアを実現し、もっと楽しく、もっと思い出に残り、もっと快適で、もっと自分自身や仲間を成長させることができるような高校生活を作り上げる場です。

「北高祭」

北高祭は、文化祭と体育祭から成り立っており、全校生徒が協力して大いに盛り上がります。

文化祭は文化委員を中心に企画・運営されています。全校生徒が参加する企画については、執行部と文化委員がアイデアを出し合い、形にしています(昨年度は謎解き企画などを実施しました)。

体育祭は、体育委員および応援リーダー、運動系部活動を中心に運営されています。

「ボランティア活動」

執行部およびボランティア委員を中心に、さまざまなボランティア活動へ積極的に参加しています。他校との交流活動や校内での募金活動、校外内におけるボランティア清掃などを実施しています。



生徒会長
栗山 侑士

「私たちはなぜ高校に通っているのか?」ある日、私はふと思いました。いろいろ考えて出した一つの答えは「この先の人生を豊かにしていくため」でした。「人生を豊かにしていく」とは具体的に何か。高校で必死に学んで、超有名大学に入って、超大手企業に入ってエリートになって、お金をたくさん貯めて豪遊して生涯を閉じる。これも一つの「人生の豊かさ」かもしれませんが。でも私は、先程の人生が豊かなものだと思います。

私たち高校生はほぼ全員まだ子どもです。いろんなことに挑戦できる自由を持っています。この自由を十二分に活用し、学業以外の事にも挑戦し、多分野でたくさん経験を積むことが後々の人生の大きな糧となり、真に「豊かな人生」が実現すると思います。

岐阜北高校には、質の高い授業や先生方の存在はもちろん、多種多様な活動や課外授業、特色ある生徒会活動や探究活動など、学業だけでは身につかない力をつけるチャンスがたくさん転がっています。こうしたものは、時代に合わせて常に変化しています。岐阜北高校の生徒は、自分の人生を豊かにしていける土台を存分に活用し、今も自分自身の豊かな人生を実現すべく日々奮闘しています。約1,000人の生徒一同、皆さんと一緒に岐阜北高校を創っていくことを願っています。

国際交流

平野紀人留学等支援基金(令和5年度創設)

北高が主催する海外研修や国際交流事業に参加する生徒への参加費や交通費の支援を行います。

「姉妹校交流」

本校とオーストラリアのクイーンズランド州ブリスベンにあるマンスフィールド高校は、平成30年度に姉妹校提携をしました。生徒たちは隔年で互いの学校を訪問し合い、学校生活やホームステイを通して交流を深め、国際理解と友好親善に努めています。新型コロナウイルス感染拡大のため中止となっていた交流を、令和5年度より再開しました。令和7年度は、令和8年3月に本校生徒20名がマンスフィールド高校を訪問し、今年度は12月にマンスフィールド高校の生徒が来校する予定です。

姉妹校訪問研修は学校設定科目「海外異文化交流」として1単位認定されます。

「グローバルスタディズプログラム」

他校の生徒と一緒に海外にルーツを持つ優秀な大学(院)生と少人数のグループで、テーマ別ディスカッションやプレゼンテーションに、英語で取り組みます。このプログラムは、同世代の学生の考え方・生き方に直接触れ、積極性・主体性・チャレンジ精神の涵養を図るとともに、英語力・コミュニケーション能力の養成等を目的としています。

本プログラムは学校設定科目「グローバルスタディズプログラム」として1単位認定されます。



3年
五十川 綾香

姉妹校訪問研修に参加して

私は3月に、岐阜北高校の姉妹校であるオーストラリアのマンスフィールド高校を訪問しました。最初は楽しみ気持もありつつ、不安や緊張でいっぱいうまく話せませんでした。ホストファミリーは優しく迎え入れてくれました。私のホストファミリーはインドネシア出身のご家族で、食事のときはインドネシア料理を出してくれたときもありました。また多くの場所に連れて行ってもらい、沢山の経験をしました。特にゴールドコーストに行き、ビーチで遊んだり買い物をしたりしたのは印象深い思い出の一つです。

オーストラリアの高校ではバディと同じ授業を受けましたが、日本の高校とは大きく異なり、驚きでいっぱいでした。例えば、1人1人受ける授業が異なり、教科ごとに校舎が異なるため、毎時間移動します。周りを見れば、本当に多種多様な生徒たちが仲良く話をしています。中にはとても流暢に日本語を話すことができる子もいて、日本語で会話するときもありました。

多民族国家だということは知っていましたが、自分の目で実際に見て、人種など関係なく誰もが穏やかに暮らせる環境はとても素敵だと思いました。

私はこの研修の約1年前にマンスフィールド高校からの生徒をホストファミリーとして受け入れていました。彼女は日本食を食べたり、浴衣を着て城下町を散策したりするなど日本文化の体験をととても喜んでくれました。私はお互いに普段の生活などについて話していくうちにオーストラリアへの興味が深まり、今回の姉妹校訪問研修に応募したのです。彼女とはその後連絡を取り合っており、今回の研修でも久しぶりに再会することができました。国境を越えた友達がいることはとても嬉しく思います。

姉妹校訪問研修を通して自分の世界が大きく広がりました。そしてもっと自分の英語力を向上させ、沢山のひとと話せるになりたいと思いました。この研修を生かし、これからも様々なことに挑戦していきたいです。



文化系

Culture clubs

- 演劇
- 吹奏楽
- コーラス(R9募集停止)
- 美術
- 放送
- ESS
- 科学(自然科学、マルチメディア)
- 日本文化(囲碁将棋、書道、茶道)

8 course



運動系

Athletic clubs

- 野球
- 陸上
- 水泳(R9募集停止)
- 卓球
- ソフトテニス
- テニス
- バドミントン
- ハンドボール
- バレーボール
- サッカー
- バスケットボール
- 剣道

12 course



主な結果

令和7年度

放送部	NHK杯全国高校放送コンテスト——朗読部門 出場
陸上部	東海高校総体陸上競技——男子800m 出場/女子4×100mリレー 出場/女子砲丸投・円盤投・やり投 出場 東海陸上競技選手権大会——女子やり投 出場 東海高校新人陸上競技選手権大会——男子走幅跳 出場・女子円盤投 1位・女子やり投 7位 JOCジュニアオリンピックカップU18陸上競技大会—女子円盤投 5位
ハンドボール部	東海高等学校総合体育大会ハンドボール競技——女子 出場
ライフル射撃	東海地区高等学校ライフル射撃競技大会——エアピストルの部 1位・チームピストルの部 1位 全日本高校生スポーツ射撃競技選手権大会——エアピストル女子40発競技 5位 国民スポーツ大会東海ブロック大会——チームピストル少年女子60発競技 2位 全日本スポーツ射撃選手権大会(10m・50m)男女混合オリパラ共生大会——全体52位、高校生3位 岐阜県高等学校新人大会ライフル射撃競技大会——エアピストルの部 1位・チームピストルの部 2位
書道部	全国書道展——準大賞
吹奏楽部	全日本アンサンブルコンテスト東海大会——サクソフォン4重奏 出場 中部日本個人・重奏コンテスト——木管8重奏 出場 中部日本個人・重奏コンテスト本大会(個人の部)トロンボーン 金賞
自然科学部	宇宙甲子園缶サツ部門 全国大会 アドバンスミッション賞

令和6年度

放送部	NHK杯全国高校放送コンテスト——朗読部門 出場
水泳部	全国高校総体水泳競技大会—男子100m・200m平泳ぎ 出場 国民スポーツ大会——男子200m平泳ぎ・100m自由形 出場
陸上部	東海高校総体陸上競技—男子800m 出場・女子砲丸投・円盤投 出場 東海陸上競技選手権大会——男子800m 出場・女子円盤 出場 東海高校新人陸上競技選手権大会——女子砲丸投・円盤投 出場・女子4×100mリレー 出場 国民スポーツ大会——女子円盤投 出場 JOCジュニアオリンピックカップU16陸上競技大会-男子1000m 出場
弁論	全国高校総合文化祭——弁論部門 最優秀賞・文部科学大臣賞

令和5年度

放送部	NHK杯全国高校放送コンテスト——朗読部門 優勝 創作ラジオドラマ部門 準決勝進出
水泳部	全国高校総体水泳競技大会——男子200m平泳ぎ 出場 東海高校総体水泳競技大会——男子200m平泳ぎ 5位 その他 男子4種目 出場/女子2種目 出場
少林寺拳法	全国高校総体少林寺拳法競技大会——男子単独演武 第5位
陸上部	東海高校総体陸上競技大会——女子やり投げ 出場 東海高校新人陸上競技選手権大会——男子800m 出場
科学部	宇宙甲子園缶サツ部門全国大会——出場



陸上競技部 円盤投げ 土山真由

私は陸上競技部に所属し、主に円盤投げに取り組んでいます。これまでにU18ジュニアオリンピックカップで5位入賞したことが一番の成績で、岐阜県大会優勝や東海大会出場など、多くの大会で結果を残すことができました。北高の練習は他の強豪校に比べると短い時間ですが、ポイントを絞った効率的な内容で、一回一回の練習を大切にしています。試合では三投のうち一本目で自分の納得できる記録を出すことができ、落ち着いて

試合に臨めました。部内は普段とてもノリがよく、にぎやかな雰囲気ですが、試合当日は全員で本気の応援を合います。中学時代は消極的だった自分も、北高で「強くなりたい」という気持ちが芽生え、朝練や食事管理にも自発的に取り組むようになりました。学年関係なく関われる環境で、競技も勉強もメリハリをつけて成長できる部活動です。

Pick Up!!